

三保地区

三保地区別計画推進委員会

地域 三保町

緑区の中央に位置し、地区の南側は旭区に隣接しています。北側約半分には、いくつかの集合住宅と既存の住宅など、住宅地が広がっています。南側には「三保市民の森」など広大な緑地が残されていますが、ここ数年間で開発が進み、住宅が増えています。

また、特別養護老人ホームなどの高齢者施設が多くあります。

<主な関連施設>

最寄駅：中山駅（JR横浜線・横浜市営地下鉄グリーンライン）

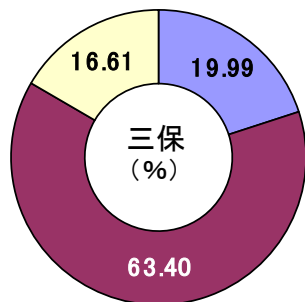
震災時避難場所（地域防災拠点）：三保小学校

地域ケアプラザ等：横浜市中山地域ケアプラザ

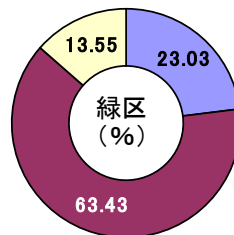
<年齢区分別人口>

平成29年(2017年)9月末

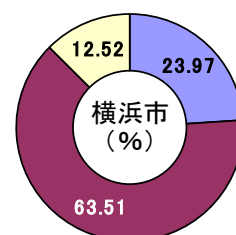
人口比



| | |
|--------|---------|
| 75歳～ | 1,328人 |
| 65～74歳 | 1,723人 |
| 15～64歳 | 9,674人 |
| 6～14歳 | 1,617人 |
| 0～5歳 | 917人 |
| 合計 | 15,259人 |



| | |
|--------|----------|
| 75歳～ | 19,961人 |
| 65～74歳 | 21,565人 |
| 15～64歳 | 114,379人 |
| 6～14歳 | 15,259人 |
| 0～5歳 | 9,172人 |
| 合計 | 180,336人 |



| | |
|--------|------------|
| 75歳～ | 436,885人 |
| 65～74歳 | 458,921人 |
| 15～64歳 | 2,373,525人 |
| 6～14歳 | 286,996人 |
| 0～5歳 | 180,967人 |
| 合計 | 3,737,294人 |

地区別計画推進委員会の開催状況

第1回

平成29年8月26日

14:00～16:00

三保町自治会館

- ・第3期計画について
- ・「見守り・居場所づくり検討委員会」報告
- ・他区・他地区での取組紹介
- ・「居場所づくりに関する今後の展開について」意見交換

通信No.13 発行

第2回

平成30年1月20日

14:00～15:30

三保町自治会館

- ・「見守り・居場所づくり検討委員会」報告
- ・「三井住建道路貸し部屋」の利用方法について
- ・「居場所づくりに関する今後の展開について」意見交換

通信No.14 発行

緑区地域福祉保健計画「みどりのわ・ささえ愛プラン」平成29年度地区別計画推進状況



三保地区



**地域の「居場所づくり」を進め、
落ち着いて活動できる街を目指します！**

地区別計画の目標の中で平成28年度に引き続き「居場所づくり」について取組を進めました！

地域の状況を話し合いました

第1回地区別計画推進委員会で三保地区における活動場所の現状を共有し、意見を出し合いました。様々な場所の意見が出た中で、「引続き、”見守り・居場所づくり検討委員会”が中心となって居場所づくりを進めていくことになりました。



(写真：「第1回地区別計画推進委員会」の様子)

新たな活動場所が見つかりました



(写真：「三井住建道路（株）
会議室」の様子)



地域住民が気軽に利用できる活動拠点の確保について、三井住建道路（株）関東支店 南関東営業所から、地域貢献の一環として、会議室使用のご提案を頂きました。

”見守り・居場所づくり検討委員会”メンバーで使用に関する打合せや施設の見学を行いました。

具体的な使い方を検討中です

実際に地域の居場所として使用するにあたって、第2回地区別計画推進委員会で検討を行いました。検討結果を踏まえて、借り方のルールなどを具体化した協定の締結を平成29年度中に予定しています。

第3期計画の地区別目標を達成するため、今後もこれらの取組を積極的に推進し、誰もが安心して住み続けられる地域「三保」を目指します！

三保地区別計画推進委員会



三保地区別計画推進委員会
平成29年10月発行 No13

三保地区別計画推進委員会通信

第1回三保地区別計画推進委員会を開催しました！

平成29年8月26日（土）三保町自治会館において、「平成29年度第1回みどりのわ・ささえ愛プラン三保地区別計画推進委員会」を開催し、これまでの取り組みの報告があり、状況を共有するとともに、**三保地区別計画の更なる推進に向けた話し合い**を行いました。

当日は、「居場所づくり」の検討を中心に、三保町連合自治会に所属する委員の皆様で意見交換を行いました。



委員会の様子

これまでの取り組み

平成28年度は、「つながり」「防災」の観点から、次のとおり取り組みました。

・新聞販売店との見守り協定



・いっとき避難場所へのサインプレート設置



サインプレート▶



地区別推進計画を進める中で、改めて現状の強みと課題が浮き彫りになりました。

三保地区の強みと課題

～強み～：つながり・防災

- ・横浜市全体の人口が減少傾向である中、若い世代も高齢者世代も人口が増加
- ・「三保市民の森」など自然に恵まれる

～課題～：居場所づくり

- ・落ち着いて活動できる拠点が少ない
- ・山坂が多く、エリアによっては、三保町自治会館までが遠い

今回は、三保地区を4つのエリアに分け、地区ごとの取り組み内容を共有し、それぞれ意見や今後に向けての提案を出し合ってもらいました。

さて、どんな意見が出た
のでしょうか？



居場所づくりの検討結果

A グループ

三保杉沢・おやじ団・
三保小学校

- ・おやじ団では畑を借りて活動しているが、別の畑（1.5倍の広さ）の利用についても検討中。
- ・地区内公共施設を居場所として活用できないか。



B グループ

宮根団地・
三保グリーンハイツ

- ・三保小学校にあるキッズの建物を土日使えないか。
- ・団地の部屋の一室を借りあげることかどうか。
- ・土地開発の際に、自治会館の場所を確保するよう働きかけられないか。



C グループ

フォレストヒルズ・
県営ハイム・三保みどり台住宅
リーベスト中山

- ・フォレストヒルズの会館であるフォレストハウスを他の自治会でも使えるようにできないか。
- ・フォレストハウス前広場をうまく活用できないか。



D グループ

ブライドポイント・
武蔵中山台

- ・高齢者施設の多目的室等の活用。
- ・近隣にサービス付高齢者向け住宅の建設予定あり。居場所として借りられないか。
- ・梅田地区の広大な土地に公共施設が建設されるよう要望を出していく。



※三保町自治会は各エリアにまたがるため、それぞれのグループに参加しています



- 各グループで挙がった情報を共有して、今後も引き続き、“見守り・居場所づくり検討委員会”を中心に居場所づくりを進めていきたいと思います。
- また、今回の委員会で作された取り組みを踏まえ、第3期計画推進に向けても、地域の様々な意見を整理しながら、話し合いを進めていきます！

委員紹介 委員会は下記各団体等の代表者で構成しています。

- 連合自治会 ●各自治会 ●地区社会福祉協議会 ●民生委員・児童委員 ●主任児童委員 ●保健活動推進員
- 消費生活推進員 ●青少年指導員 ●スポーツ推進委員 ●老人クラブ連合会 ●防犯指導員 ●少年補導員
- ボランティアみほ ●隣友会 ●三保おやじ団 ●友愛活動推進員 ●三保小学校PTA ●三保小学校

三保地区別計画（平成28～32年度）

目標1

地域でのつながりを大切にし、活動を活発にしたい

目標2

落ち着いて活動できる活動拠点を増やしたい

目標3

地域が団結して、防災力を高めたい



＜連絡先＞ 三保地区 地区別計画推進委員会事務局
緑区生活衛生課 TEL：930-2364



三保地区別計画推進委員会
平成30年2月発行 第3期 No.4 (No.14)

三保地区別計画推進委員会通信

第2回三保地区別計画推進委員会を開催しました！

平成30年1月20日（土）三保町自治会館において、「平成29年度第2回みどりのわ・ささえ愛プラン三保地区別計画推進委員会」を開催しました。これまでの取り組みを報告し、状況を共有するとともに、三保地区別計画の更なる推進に向けた話し合いを行いました。

「居場所づくり」の具体的な活用方法を中心に、三保町連合自治会に所属する委員の皆様で意見交換を行いました。



【第2回三保地区別計画推進委員会の様子】

平成29年度の取り組み

「見守り・居場所づくり検討委員会」が中心となって検討を進めていたところ、
みつゐすみけんどうろ
三井 住建 道路（株）関東支店 南関東営業所さんから社会貢献活動の一環として、会議室提供のお申出があり、具体的に地域で使えるよう打合せや調整、現場視察を行ってきました。



写真左：営業所外観

写真右：会議室の様子

三井住建道路（株）関東支店 南関東営業所の会議室の特徴

【利用条件】原則、平日9～18時（これ以外は事前相談）、利用料無料

【構造等】プレハブの2階（1階は資材置き場）、広さ38㎡程度、
水回り・トイレは別棟利用、カーペット敷き、エアコン利用可

【立地等】三保町の北側、バス通り沿いで、最寄りのバス停：新治町

【その他】軽食であれば飲食可能



三井住建道路（株）関東支店 南関東営業所さんから、心強い申出があったおかげで、三保地区のみなさんが使える「居場所づくり」が一歩進みました！第2回では、エリアごとに3グループにわかれ、「どうやって使うか」意見を出し合いました。

さて、どんな意見が出たのでしょうか？

居場所の使い方検討結果

【三保杉沢・宮根団地・三保グリーンハイツ・
おやじ団・三保小学校】会議室から近い
自治会・団体

- ・学習支援の場として活用したらどうか？
- ・自治会等の総会で使いたい！
- ・子育てグループの集まりなどでは平日有効に活用できるのでは。
- ・まず、条件にあった使い方をし、使いながら徐々に条件を変えていくのはどうか？

【フォレストヒルズ・県営ハイム・
三保みどり台住宅】会議室から少し
離れた自治会

- ・趣味の活動が主になるのでは。
- ・道具をあまり使わない、例えば俳句や将棋の集まりで使えると思う。
- ・子ども会で、プロジェクターを使用した映画会に使うのはどうか？
- ・騒音の問題をクリアできるなら、音楽や体操、ヨガなどに使ってみるのは。

【プライドポイント・武蔵中山台】

会議室から遠方にある自治会

- ・今回は三保地区の北側になるので、南側にも居場所があれば地域活性化になるのでは。
- ・地理的な問題と駐車台数は遠方の自治会が使うときの課題になる。
- ・一般サークルについて無料で使用できるのはありがたい。
- ・学習支援は子どもたちが集まる場として有意義なのではないか。

※三保町自治会は各エリアにまたがるため、それぞれのグループに参加しています。

その他に挙げた意見としては・・・

- ・学習支援に関しては、三保小学校のキッズクラブとの兼ね合いも検討
- ・車どおりが激しいので、子どもを見守る体制（飛び出し注意）の検討が必要



- 今回挙げた意見を元にして、地域の活動場所として使えるよう、三井住建道路（株）関東支店 南関東営業所さんと調整していきます！
- また、今回の委員会では出された取り組みを踏まえ、第3期計画推進に向けても、地域の様々な意見を整理しながら、話し合いを進めていきます！

委員紹介 委員会は下記各団体等の代表者で構成しています。

- 連合自治会 ●各自治会 ●地区社会福祉協議会 ●民生委・児童委員 ●主任児童委員 ●保健活動推進員
- 消費生活推進員 ●青少年指導員 ●スポーツ推進委員 ●老人クラブ連合会 ●防犯指導員 ●少年補導員
- 連合子ども会 ●ボランティアみほ ●隣友会 ●三保おやじ団 ●友愛活動員 ●三保小学校PTA ●三保小学校

三保地区別計画（平成 28～32 年度）

目標1

地域でのつながりを大切にし、活動を活発にしたい

目標2

落ち着いて活動できる活動拠点を増やしたい

目標3

地域が団結して、防災力を高めたい



<連絡先> 三保地区 地区別計画推進委員会事務局

緑区生活衛生課

TEL：930-2364